

## 矢板市財政状況

令和3年3月31日現在			
人	口	31,657	人
世	帯	13,252	世帯
面	積	170.46	km <sup>2</sup>
市	有	4,152,929	m <sup>2</sup>
市	有	148,357	m <sup>2</sup>

### ま え が き

矢板市では、もとより人口減少や市税収入の減少等により厳しい財政状況下にありましたが、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症に起因する景気悪化が進行する中で、感染症拡大防止対策に取り組む必要性が生じたことで、かつてない財政運営を強いられました。

そのような中、本市では国が創設した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」などを活用し、今回の危機を乗り越えるための一連の取組みを「いのちを守る」「経済を復興する」「学びを取り戻す」の3つを基本方向とする「アフターコロナ矢板地方創生戦略」として取りまとめ、各種施策を展開してまいりました。

感染症に強いまちづくりと本市における地方創生を推進していくためには、市民の皆様の市政に対するご理解とご協力が必要です。市政運営の根幹である「市の財政」について、一人でも多くの方々に知っていただきたく、ここに令和2年度予算の執行状況等についてお知らせします。

# 1. 矢板市の財政状況の概要 (令和3年3月31日現在)

令和3年3月31日現在における予算の執行状況は、「2. 令和2年度歳入歳出予算の執行状況」のとおりです。一般会計の収入済額は約175億円です。そのうち市税収入が約44億円となっています。国庫支出金収入のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生地方臨時交付金は約3.5億円、対象者1人につき10万円を支給する特別定額給付金に係る給付事業費補助金は約32億円、それ以外の国庫支出金収入は約21億円であり、国庫支出金収入の総額は約56億円です。新型コロナウイルス感染症対応地方創生地方臨時交付金の執行率が低い理由は、次年度に繰り越して収入となるものがあるためです。一方、支出済額は約161億円で、上述の特別定額給付金給付費(総務費)を除いた支出済額は約130億円です。この約130億円のうち、民生費が約47億円で、全体の3分の1超を占めています。特別会計全体の収入済額は約72億円、支出済額は約69億円です。国民健康保険、介護保険などの医療系の事業が大きな割合を占めています。一般会計及び特別会計の合算では、収入済額は約247億円、支出済額は約230億円となっています。

地方公営企業の状況は、「3. 令和2年度地方公営企業の経理の状況」のとおりです。水道事業においては、事業収益約8億円に対し当期純利益は約1億円、下水道事業においては、事業収益約10億円に対し当期純利益は約2億円となり、いずれの事業も概ね堅調な経営状況にあるといえます。

市債及び基金の状況は、「4. 市債、一時借入金及び基金の状況」のとおりです。一般会計の市債残高は約120億円です。そのうち臨時財政対策債が約62億円で、全体の約半分を占めています。地方公営企業の市債残高は約50億円で、市全体では約170億円となります。

一般会計の基金残高は約18億円で、特別会計を含めた市全体では約26億円です。そのうち財政調整基金が約6億円となっています。

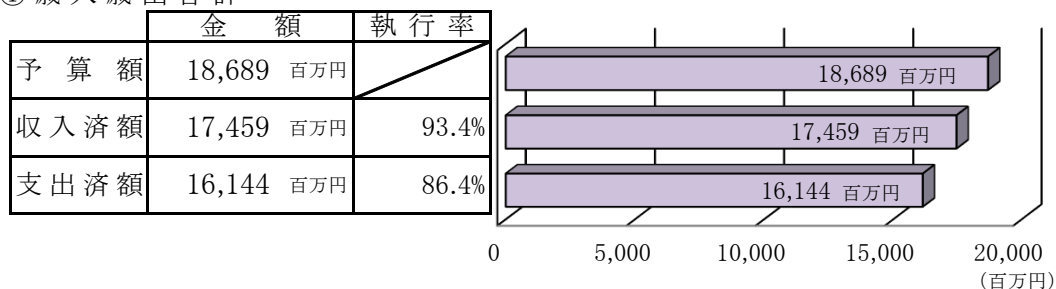
住民負担の状況は、「5. 住民の負担等の状況」のとおりです。人口減少が続いている中で財政状況が現状のままでは、住民一人当たりの負担は増えていくことになります。特に市債残高については、将来への過度な負担の先送りとならないように、事業の緊急性や必要性などの優先順位を見極め、今後も引き続き計画的な残高管理を行ってまいります。

以上が、令和3年3月31日現在における令和2年度予算の執行状況の概要となります。令和3年度は今般の新型コロナ禍を克服する「感染症に強いまちづくり」と、新たに策定した「矢板創生未来プラン」に掲げる施策の推進を両立するため、引き続き必要な財源の確保に努め、財源の重点的・効率的な配分に徹し、健全な行財政運営に努めてまいります。

## 2. 令和2年度歳入歳出予算の執行状況 (令和3年3月31日現在)

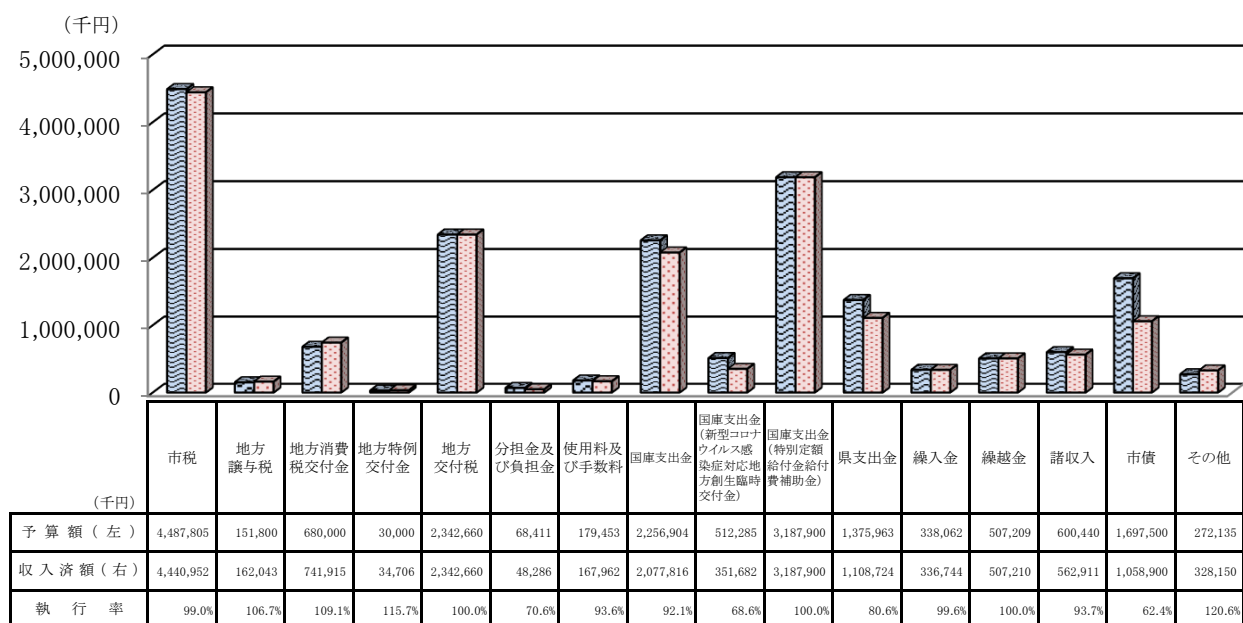
### (1) 一般会計

#### ① 歳入歳出合計

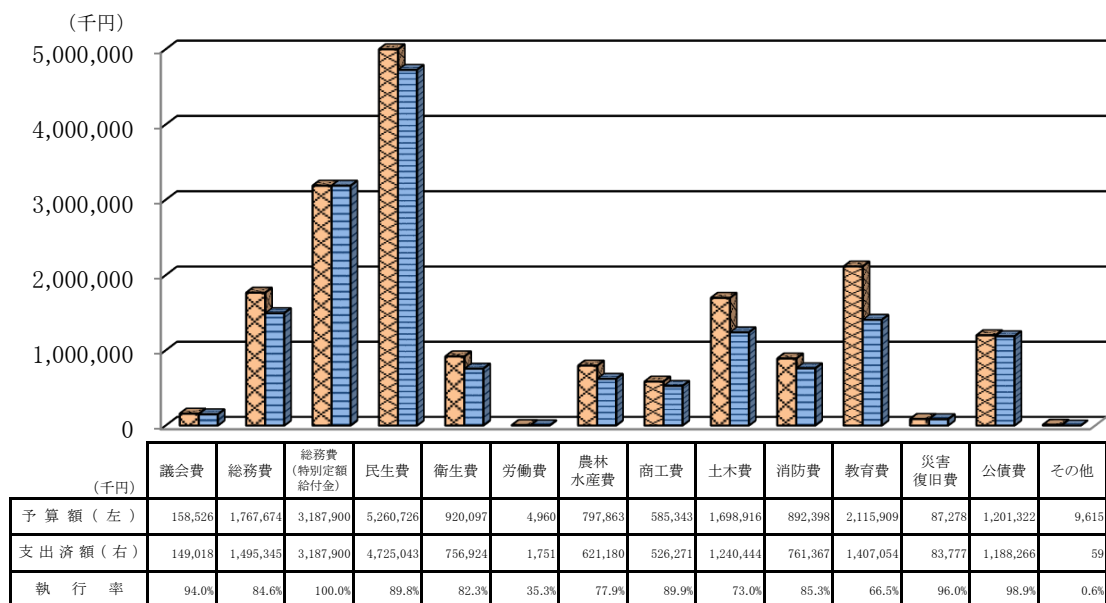


#### ② 費目別歳入歳出

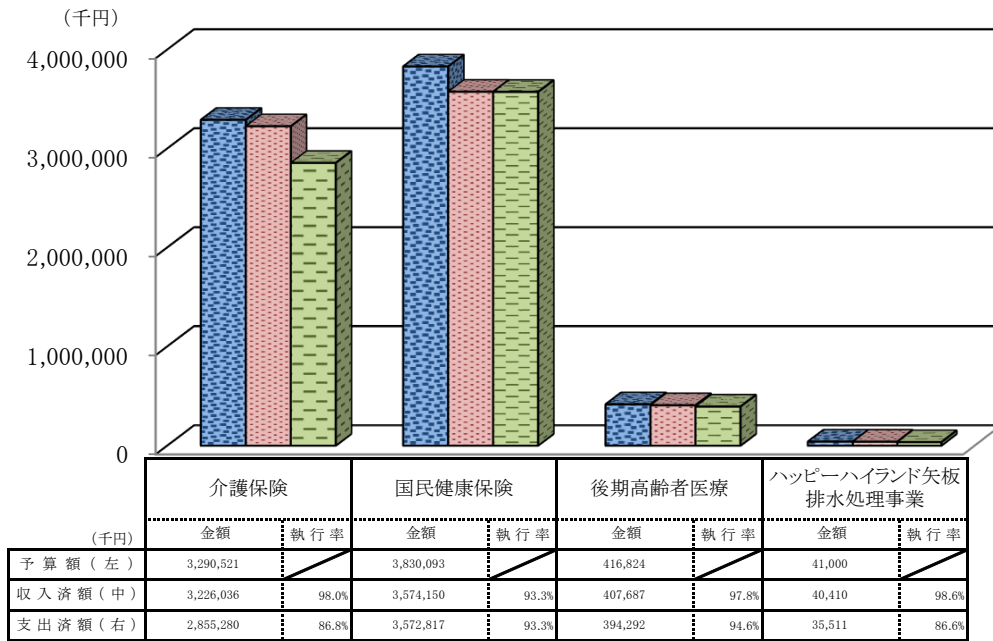
##### 【歳入】



##### 【歳出】



## (2) 特別会計



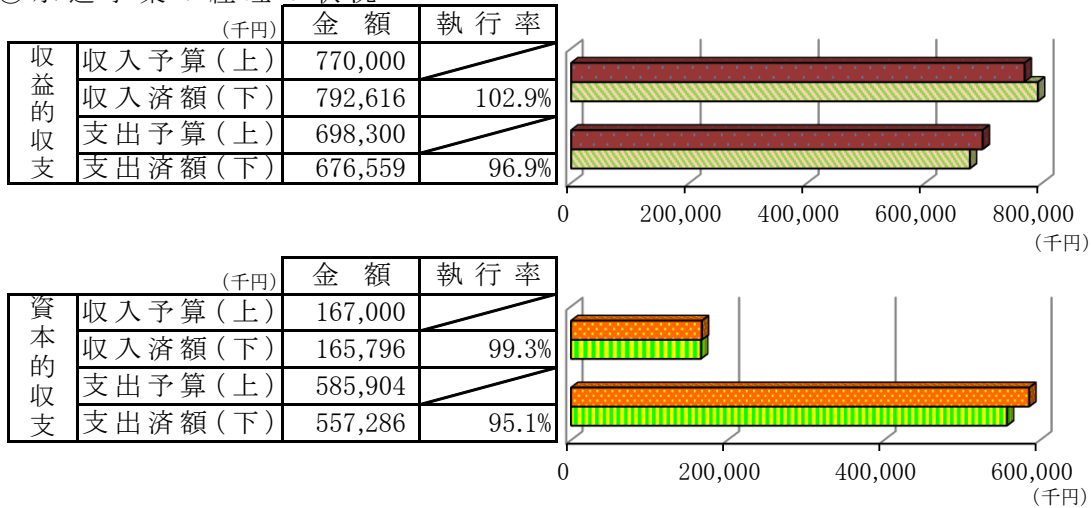
## 3. 令和2年度地方公営企業の経理の状況 (令和3年3月31日現在)

### (1) 水道事業

#### ① 水道事業の概要

	令和2年度 (1日あたり)	
配水量	4,605,489 m <sup>3</sup>	12,618 m <sup>3</sup>
有収水量	3,632,155 m <sup>3</sup>	9,951 m <sup>3</sup>
給水戸数	13,183 戸	
給水人口	31,658 人	

#### ② 水道事業の経理の状況

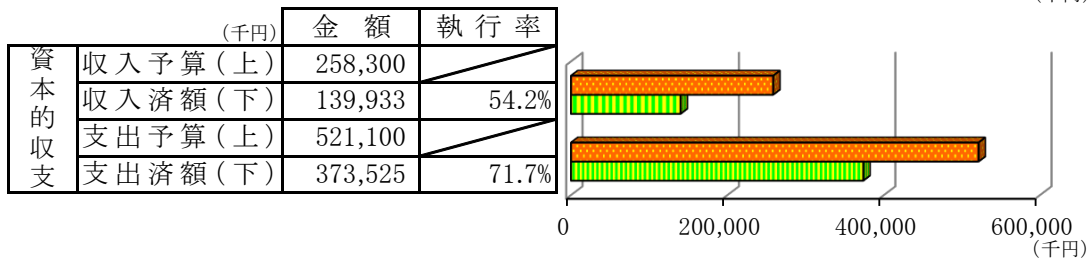
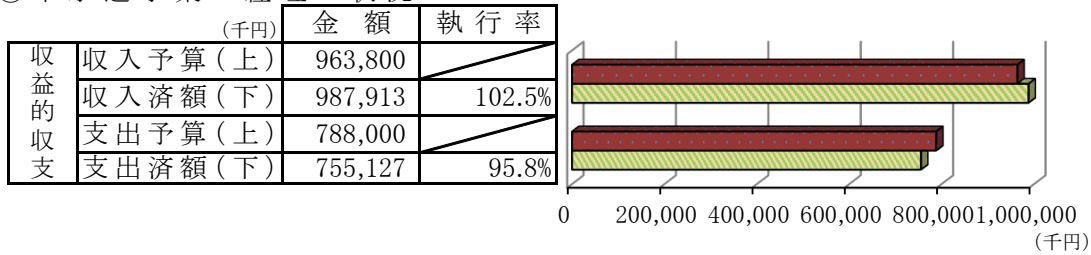


## (2) 下水道事業

### ① 下水道事業の概要

	令和2年度	(1日あたり)
処理水量	1,986,091 m <sup>3</sup>	5,441 m <sup>3</sup>
有収水量	1,522,692 m <sup>3</sup>	4,172 m <sup>3</sup>
水洗化戸数	4,160 戸	
水洗化人口	10,151 人	

### ② 下水道事業の経理の状況



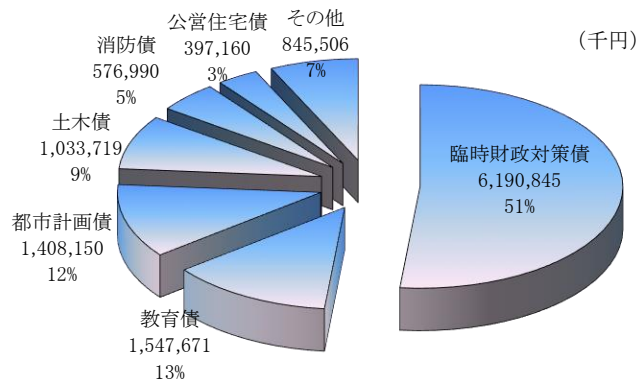
## 4. 市債、一時借入金及び基金の状況（令和3年3月31日現在）

### (1) 市債の残高

#### ① 一般会計

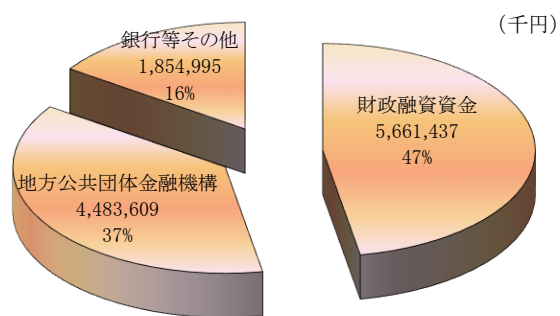
##### 【目的別】

	(千円)
	残高
臨時財政対策債	6,190,845
教育債	1,547,671
都市計画債	1,408,150
土木債	1,033,719
消防債	576,990
公営住宅債	397,160
その他	845,506
合計	12,000,041



##### 【借入先別】

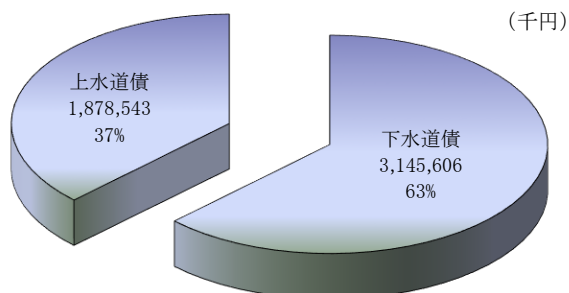
	(千円)
	残高
財政融資資金	5,661,437
地方公共団体金融機構	4,483,609
銀行等その他	1,854,995
合計	12,000,041



#### ② 地方公営企業

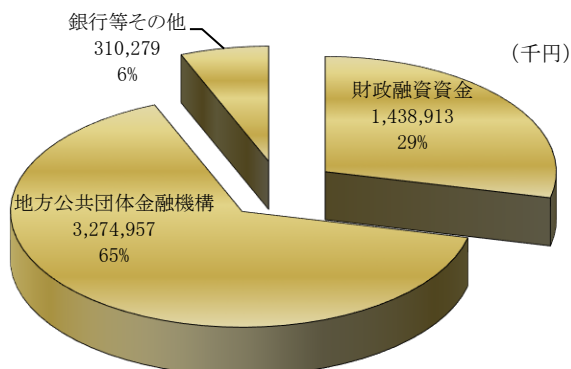
##### 【目的別】

	(千円)
	残高
下水道債	3,145,606
上水道債	1,878,543
合計	5,024,149



##### 【借入先別】

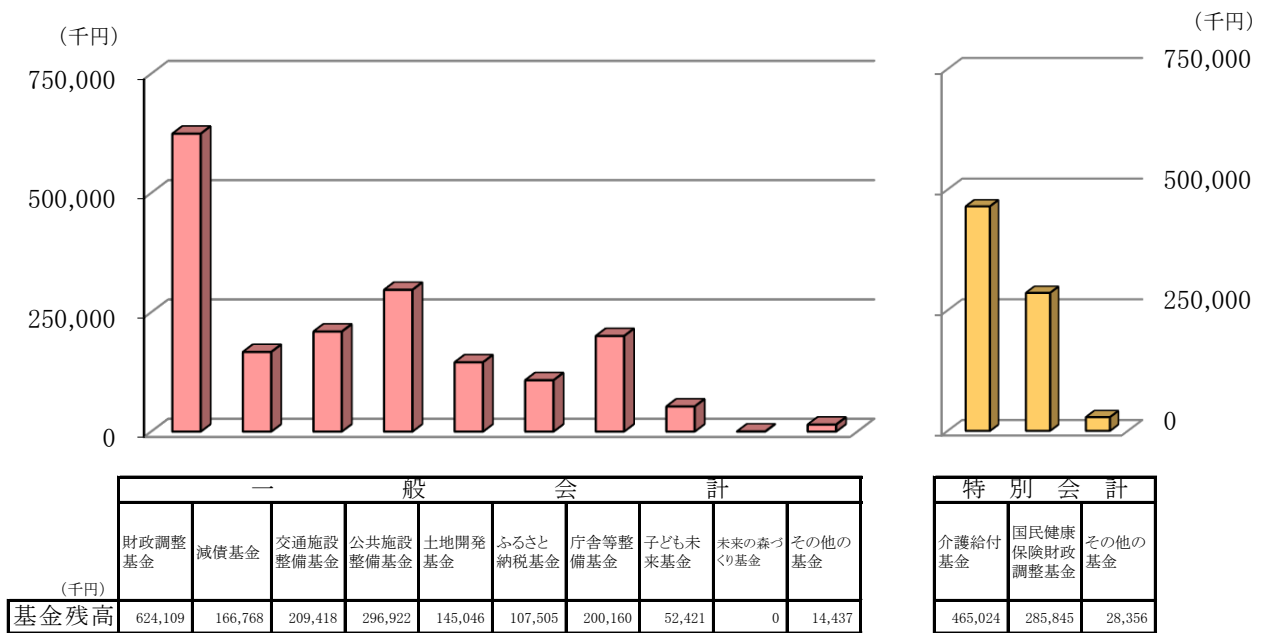
	(千円)
	残高
財政融資資金	1,438,913
地方公共団体金融機構	3,274,957
銀行等その他	310,279
合計	5,024,149



### (2) 一時借入金の残高

一時借入金はありません。

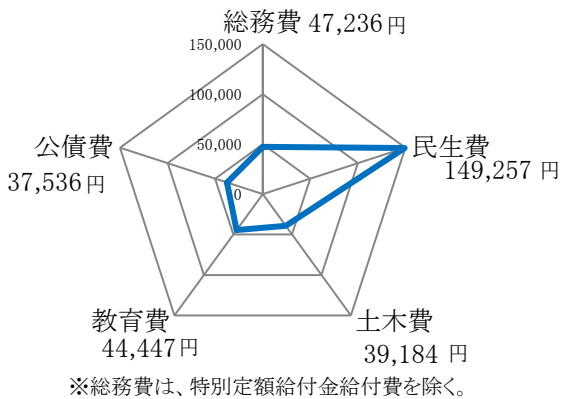
### (3) 基金の残高



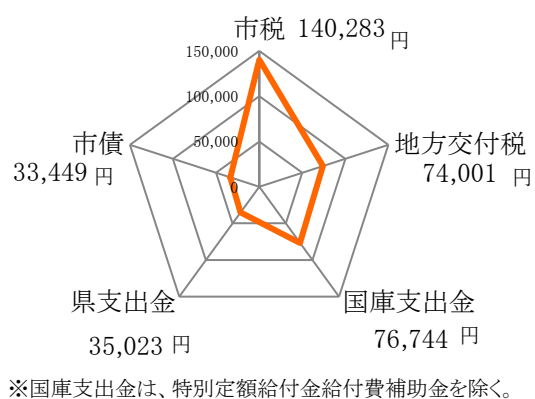
## 5. 住民の負担等の状況 (令和3年3月31日現在)

### (1) 住民一人当たりの負担等の状況

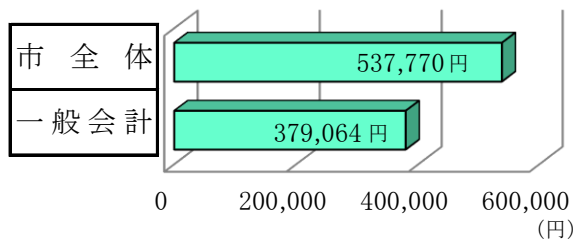
#### ① 主な歳出費目



#### ② 主な歳入費目



#### ③ 市債残高



#### ④ 基金残高

